

社紋（しゃもん）について

神社には、お祀りされている神様ごとに様々な社紋（しゃもん）が決められています。

粟津天満神社のご祭神 菅原道真公のご紋は「梅鉢（うめばち）」とされ、それぞれの神社ごとに特色ある梅鉢紋が祭具や調度、社殿の瓦などに付されています。

粟津天満神社のご社紋は梅鉢紋の中でも「剣梅鉢（けんうめばち）」という意匠に分類されます。

菅公が生涯愛された梅の花と勇ましく厄難を退ける剣を組み合わせた紋様です。

また、境内に鎮座されている加古川戎神社のご社紋は「高柏（つたがしわ）」と申します。

どこまでもグングン元気にツルを伸ばす生命力あふれる鳥と、古来神前のお供え物を載せたりご飯を盛り付ける什器として用いられた柏の葉を組み合わせた縁起の良いご紋です。

社紋は神社にお祀りされている神様を表すトレードマークといえますし、社紋を見ればそのお宮にどんな神様がおいでになるのか予想することが出来ます。

お住いの地域や旅先で、様々なご社紋に巡り会うことをきっかけに神社やその土地の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。

粟津天満神社

加古川戎神社